



TXP Medical 株式会社



- 所在地：東京都千代田区
- 従業員：47名
- 会社設立年：2017年
- 事業内容：医療に関する情報管理システムの開発業務等

<https://txpmedical.jp/>

プロジェクト名

- マレーシアの3次医療機関における救急医療DX実証事業

現地企業や政府との協力・連携

- 現地パートナー候補：
マレーシアサインズ大学病院、マレー国民大学病院、マラヤ大学医療センター 他3病院協議中
- 協力・連携の内容：協力・連携の内容：マレーシアにおける病院前及び、病院内救急診療の体制強化と医療の品質向上のためのソリューション導入・現場運用検証

病院前（救急車内）



NSER mobile

病院内（救急外来）



NEXT Stage ER

現地の経済・社会課題

- 医療現場における紙文書作成の業務負荷（課題）
- マレーシアの救急外来、病院前救急の現場では、紙文書による情報共有が主な手段となっており、医療従事者に多大な業務負荷を与えている（業務時間の約50%に相当）

実証内容

- 救急医療特化型情報システム導入による業務負荷軽減
- 当社が日本の救急外来（61施設契約）、救急隊（カバー人口450万人）向けに提供してきた救急医療特化型病院情報システムを導入することで、文書作成業務の負荷を軽減し、当該国における救急医療の体制強化と医療の品質向上に貢献する

期待される裨益効果

- システム導入前はPreventable death(防ぎうる死)となっていた患者が治療可能な状態で搬送される件数の増加と、それに伴う対応が難しい症例の診療機会が増えることによる救急医療全体の質向上
- 適切な救急医療システム提供によるそれに関わる医療者の人材育成効果
- 他の医療周辺サービス展開の可能性向上（既に弊社が日本国内で展開している製薬会社向け急性期治験サービスや、がん領域でのサービスなど）